

【オリコンサルグローバル ホンジュラスのグアシロペ橋開通 設計や施工監理を担当】

ホンジュラスの グアシロペ橋開通

オリコンサルグローバル
設計や施工監理を担当

オリエンタルコンサルタンツグループがホンジュラスで設計や施工監理を担った「国道1号線橋梁架け替え計画（グアシロペ橋）」が開通し、1日に開通式を開いた。式典には同国のシオマラ・カストロ大統領、日本から中井一浩在ホンジュラス駐日大使、国際協力機構（JICA）の門屋篤典ホンジュラス事務所長ら

が出席した。架け替え計画はJICAの無償資金協力で行われた。橋梁形式は主径間に鋼下路式アーチ（ランガー桁橋）、側径間にPC箱桁を採用。耐候性素材を使い、将来的な維持管理の効率化にも配慮している。

施工は安藤ハザマが担当。施工監理にはオリコンサルグループの現地法人オリエンタルコンサルタン



完成したグアシロペ橋
（オリコンサルグロ
バル提供）

ツラテンアメリカが参画した。